



株式会社 佐藤印刷所



## はじめに

近年急速にパソコンの普及が進み個人レベルで制作したモノでも手軽に高品質の印刷が出来る時代になりました。

印刷業界でもDTP化が進み、データ入稿が当たり前となっています。

一般家庭用プリンタで出力できたとしても、オフセット印刷においては予期せぬトラブルにつながる事例が近年大変多いです。手軽さが逆に「危険なデータ」になってしまっています。

このマニュアルでは、お客様が少しでも正しい知識を知り、安全なデータを入稿していただけるよう、重要なポイントのみを抜粋しています。

未然にトラブルを防ぐことはコストの面から見ても大変重要なことだと考えます。ぜひこのマニュアルを活用して「安全なデータ」入稿の手引きとしていただけますようお願い申し上げます。

## PDF 入稿に際してのお願い

印刷出力用のPDF ファイル作成は、DTP に関する知識がある程度必要となります。安易な知識での作成は重大な予期せぬトラブルの原因になりますので、弊社で対応しているアプリケーションでご入稿されることをおすすめいたします。

PDF 書き出し前のオリジナルと書き出したPDF ファイルは、ご入稿前にお客様側で入念に比較検版を行ってください。入稿後のデータ修正はお受けできません。

画像解像度・カラーモード・トンボ等PDF ファイル変換前のデータに問題がある状態でPDF を作成された場合、データ不備としてお返しをして再入稿していただけます。

ご了承ください。

## INDEX

1.入稿データのチェックについて.....	p1
2.IllustratorCSでの注意事項.....	p2
3.PhotoshopCS、その他注意事項.....	p3



## 入稿データの チェックについて

### 完全データでの入稿

---

基本的に弊社ではデータの修正訂正等は一切行いません。完全データでの入稿になります。問題・追加訂正発生時は再入稿をお願いします。

弊社では広告データ・メディアの管理は行いません。また弊社のシステム内でデータ納品日から1週間データを保存いたします。あらかじめリピートが発生する場合は担当営業にその旨をお伝え下さい。

通常は弊社営業担当者が行き来して、原稿またはデータを引き取りにお伺いしますが、Macintosh、Windowsで制作されたデジタルデータは、弊社サーバーでの入稿も可能です。

ご要望があれば、お客様専用のフォルダーとパスワードをご用意することも可能です。詳細につきましては事前に担当営業までお問合せ、ご相談ください。

メールで添付ファイル形式での入稿はトラブルのもとになりますので充分ご注意ください。メールで送信する場合はDropStuff、LZH、ZIP形式などの圧縮ソフトを使ってデータを圧縮したものを添付してください。3Mバイトを超えるものにつきましては「宅ファイル便」などの無料ストレージサーバーサービスをご利用ください。送信後、お電話またはメールで弊社にご連絡下さい。その際には、弊社指定の入稿用紙に、必要事項を記入し、Faxにてお送り下さい。

### 弊社スタッフが行うデータのチェック項目

---

印刷サイズとデータのサイズが合っているか

注文サイズとデータサイズが合っていない場合、納品日がズレたり、別途費用が加算される場合がございますのでお気をつけください。

アウトラインが取られているか

Illustratorで作成する場合、文字のアウトラインをとってください。

リンク画像などのデータが揃っているか

埋め込みで配置した場合画像データは不要です。リンクで配置した場合、画像データも必要となります。

RGB画像又はRGB色が使用されていないか

Webやデジタルカメラデータの場合、カラーはRGBが基本となりますが、印刷の場合はCMYK(シアン・マゼンタ・イエロー・ブラック)が基本となりますので、必ずCMYKでのデータ納品をお願いします。

### 検証外となる項目

- ・オーバープリント、マスク画像のマスク枠の色指定などの指定ミス
- ・サンプルと印刷結果が違う(必ず最終データ、最終サンプルをお送りください)
- ・画像の入れかわり、文字の違い又は文字バケ等
- ・デザイン面での内容
- ・曜日文章などの文字校正



# IllustratorCS 作成データの 注意事項

## トラブルのおもな原因

- 1.単独パスなど不要なゴミデータは必ず消去しておいて下さい。**  
絵柄枠の外側に孤立点や不要なオブジェクトが残っていると、絵柄として認識しトラブルのもとになります。必ず不要なものはすべて削除してください。
- 2.グラデーション・パターン(スウォッチ)を使用される場合は重複しない名称を付けて下さい。**  
同じ名前が複数存在すると色が入替わるなどのトラブルにつながります
- 3.Photoshopデータを配置する場合、Illustrator Ver8.0～10.0ではファイルの埋込を行わないで下さい。**  
ファイル容量が重たくなり、出力ができなくなる場合があります。また埋め込み、リンクの画像はすべてEPS(CMYK)ファイルにしてください。Jpeg(RGB)が含まれていると思わぬ色になる場合があります。
- 4.オーバープリント(ノセ処理)について**  
弊社では、K100%のオブジェクトに対して出力時に自動でノセ処理を行います。(Kベタをケヌキ処理する場合は、Kを99%にして下さい)  
Illustrator上でのオーバープリント機能がONの場合、ノセ処理を行います。  
※白のオブジェクト(塗り、線)にオーバープリント設定があると「透明」になり、オブジェクトが消えてしまいます。
- 5.透明・ドロップシャドウ・光彩処理について**  
表現の幅が広がる便利な機能ですが使い方を理解していないとデータが飛ぶなどの原因となります。  
弊社ホームページ上の「トラブルの事例」を参考にしてください。
- 6.バージョンについて**  
下位バージョンでの保存はしないでください。そのバージョンでしか出来ない機能が失われエラーの原因になります。
- 7.カラー設定について**  
カラーデータは必ず『CMYK』、モノクロ原稿は『グレースケール』で入稿してください。  
スポットカラー・特色などは最後に必ずプロセスカラー(CMYK)に変換して入稿して下さい。
- 8.フォントのアウトラインについて**  
文字はすべてアウトライン化してください。フォントの情報が入った点やテキストボックスが存在してもエラーの原因となります。必ずメニューバーの「書式」→「フォント検索...」で必ず確認して不要なデータが無いが確認してください。
- 9.カラープロファイルについて**  
カラーのプロファイルが書類に埋め込まれていると、出来上がりの色が違うなどの原因となります。  
「カラープロファイルの埋め込み」のチェックをすべて外して、埋め込まない設定にしてください。  
どうしても独自(指定)のプロファイルがある場合は事前にご相談ください。
- 10.レイヤーの設定**  
必ずレイヤーを統合したものを入稿してください。
- 11.サイズについて**  
弊社規格の輪転サイズがありますので、ホームページ上の「サイズ表」を参考にして作成してください。  
規格サイズ(A版、B版)でデータを作成しますとやや小さくなります。余白がかなり出ます。
- 12.塗りと線について**  
罫線が「塗り」のみの設定になっていることがしばしばあります。画面上また家庭用のプリンタでは出してしまう場合がありますのでご注意ください。
- 13.ファイル名について**  
入稿ファイル名には、半角カナ及び特殊記号「/」「!」「\*」「」を使用しないで下さい。  
半角英数字と、半角記号のうち「\_」(アンダーバー)のみが使用可能です。  
例)5月5日折り込みのデータ →「0505\_satoprinting.eps」  
ファイル名には半角記号(スラッシュなど)、半角カタカナ、半角スペースは使用できません。  
文字数は半角で26字以内としてください。「\*※」はデザイナーが特によく使うので注意してください。  
ファイル名は、最後に必ず拡張子「.eps」を付けてください。



## PhotoshopCS 作成データの 注意事項

### トラブルのおもな原因

- 1.カラー設定について  
カラー:CMYK形式 単色:グレースケール、またはモノクロ2階調で入稿してください。  
RGBだと思わぬ色に仕上がる場合がありますのでご注意ください。
- 2.解像度について  
原寸でカラー:350dpi、単色:300dpiのデータ
- 3.カラープロファイルについて  
カラーのプロファイルが書類に埋め込まれていると、出来上がりの色が違うなどの原因となります。  
「カラープロファイルの埋め込み」のチェックをすべて外し、埋め込まない設定にしてください。  
どうしても独自のプロファイルでないといけない場合は事前にご相談ください。
- 4.バージョンについて  
下位バージョンでの保存はしないでください。そのバージョンでしか出来ない機能が失われエラーの原因になります。
- 5.レイヤーの設定  
かならずレイヤーを統合したものを入稿してください。
- 6.ファイル名について  
ファイル名に半角カナ及び特殊記号「/」「\」「\*」「.」「…」を使用しないで下さい。
- 7.フォーマットについて  
データ形式:EPS、エンコーディングはJPEG(高画質・低圧縮率を推奨)で入稿してください。  
※バイナリ不可(容量が重たくなり出力処理ができない場合があります)
- 8.切り抜きについて  
切抜き処理を行っている場合はクリッピングパスを保存して下さい。



## その他 注意事項

### その他注意事項

- 1.入稿メディアについて  
メディアへの保存後、正しく開けるかどうかを必ず確認してください。  
「3.5 インチMO」230/640MBのディスクを使用  
※原稿データ保存後は、MOのツメを記録不可にしておいてください。  
CD-R・DVD-R(RWは共に不可)  
追記不可の設定で原稿を書き込むようお願いいたします。
- 2.データ形式について  
データはIllustrator 5.5J(CMYKモード)以上、Photoshop6.0(CMYKモード)以上で作成してください。  
弊社ではExcel・Word・パワーポイントのデータは色・書体が変わる等の原因で受けつけておりません。  
手を加えれば印刷用データになりますがその場合は前もってご相談ください。別途費用がかかる場合もありますのでご了承ください。  
Quark Xpressのレイアウトソフトでの入稿は現在対応しておりません。

※ Adobe® Acrobat® Adobe® Photoshop® CS Adobe® Illustrator® CS はアドビシステムズ社の登録商標です。  
※その他記載されている会社名、商品名は各社の商標および登録商標です。  
※本手引きは仕様等の変更により、その記述を変更することがあります。  
※本書は2009年8月に作成されております